

第1回 奈良県がん予防対策推進委員会

意見概要

(フリートーカー意見)

● 受診率向上に関すること

- 肺がん検診は低受診率が課題。国の指針に沿っていない場合も含まれている数字。ハイリスク者への喀痰検査も徹底すべき。早期発見により助かった例を広く知らせるべきである。助かる人は助かることを啓蒙したい。宮城県では効率の良い方法を採用していると聞いている。
- 高受診率県との対比について解析をお願いしたい。結核検診との連携状況、統計数字の定義づけについても教えて欲しい。
- 受診率は国がこの分野で何らかの投資をしている地域で良くなっていると思う。乳がんは視触診・マンモグラフィー併用となっているが、両方できる医療機関は少ない。視触診とマンモグラフィーの提供バランスは県による指導が必要。国のクーポン制度導入により現場は混乱している。
- 市町村毎にばらばらの方法で実施するのではなく、受診券送付など、決めた方針をきちっと市町村に指導し、共通の方法で実施するべき。
- 受診率向上の取り組みを色々上げているが、全てを実施するのは難しいので、1年目は利便性向上に取り組むなど、年次計画を立ててはどうか。
- 特定健診とがん検診は市町村の担当課が違いため、受診券を一緒に送るなどの点で連携が必要。特定健診は検査項目数が少なく魅力が薄れている。一部負担額も高くなったこともある。
- 12市は衛生担当課の協議会があるが、全市町村が顔を合わせる機会はない。町村の協議会が無いため、県でリーダーシップを取ってほしい。特定健診が導入され、検診が受けにくくなっている。
- 受診者のことを考えて意見交換することは無かった。県は方針を下ろすだけではダメで、市町村と意見交換する必要がある。
- 間口を広げる努力が必要。大腸がん検診の受診券をかかりつけ医に置くことで受診率が上がった事例を参考にすべき。

- 宮城県の肺がん受診率は奈良県の10倍。この差の理由を分析して頂きたい。
- 受診率向上のためにはパンフレットを作るよりも、電話勧奨をしてはどうか。
- 企業のがん検診についても考えて欲しい。

● 精度管理に関すること

- 肺がん検診の陽性反応的中率が低いのは、要精検者が必要以上に拡大しているため。教育が不均一、不十分であり、取り組まなければならない課題。
- 精密検査機関からの結果のフィードバックは義務化してもらいたい。
- 精密検査結果を一次検診機関に返すことを義務にできないか。
- 精密検査機関の基準は、学会基準を緩めている部分があること、定期的に更新していないことが問題。一次検診機関は集団検診機関も含め、基準を決めるべきではないか。

● その他

- がん検診共通の課題（受診率、広報など）と5つのがん検診ごとの課題を分けて検討する必要がある。
- 20～30歳代の子宮頸がんが増えている。医療機関間でがん登録を始めているが、行政が行うべきこと。子宮頸がんワクチンのキャンペーンは県が永続的に行うべき。
- がん登録は高い精度で行わなければ意味がない。
- 「奈良県がん対策推進計画」のアクションプラン（「がんの早期発見」分野）の意見交換を行うために、委員間のメーリングリストを設置してはどうか。

以上

メーリングリストによるご意見

(1) 小林委員 ご意見

子宮がん部会での問題点を列挙します。

1. 乳がん、子宮がん、卵巣癌を含めた婦人科系がん罹患は40歳代が最も高く、年齢と共に消化器系がんや肺がんが高くなる。まさに、主婦として、女性として、社会で最も活躍する年代にがんになる。→県民への啓発が必要
2. 子宮頸がんは20～30歳代が最も罹患率が高い。→地域の保健婦さんと県民への啓発が必要
3. 20～30歳代の検診率が極めて低いため、平成22年より「HPV自己検診」を開始した。これはメールで検査を依頼して、検査キットを郵送し、自宅で自己採取後キットをポストに投函すると、HPV感染の結果がメールで帰ってくるシステムです。→学校教育、教育委員会、医師会の協力も必要。普及をバックアップしてほしい。
4. 子宮頸がんは検診とワクチンで予防できる時代に突入したにもかかわらず、この状況下において奈良県では検診率が18%と低い。→企業と組んで県民への啓発が必要。学校教育、教育委員会、医師会の協力も必要
5. 行政ががん登録を実施しないため、やむなく平成21年より医大が主体的に県下の婦人科がん登録を始めた。→行政が実施すべきこと
6. 子宮がん部会で決定したことが、市町村まで浸透していない。→市町村の責任者と情報を共有する場を設定してほしい。
7. 健康づくりセンターが行っている子宮がんのバス検診が担当者の高齢化とバスの老朽化で今年で終了予定？→検診率を上げるには、子宮がん、乳がん検診くらい同時にするサービスが必要。すべての検診日がバラバラでは検診率は上がらない。産婦人科医会では開業医が交代でバス検診に参加することもやぶさかではない。しかし、行政は見て見ぬふり？医師も頑張っているのだから、県の職員もボランティアでバスの運転くらい手伝う意気込みがほしい。

(2) 大石委員 ご意見

貴重なご意見；ごもっともなご意見をいただきありがとうございます。
実現に向けてのアクションプランを作成しなければなりません。
このためには先生が赤字で示された項目が具体的にどうすれば実現できるかに
つきます。

例えば1の、県民への啓発；誰が、何時、どういう方法で

例えば2の、地域の保健婦さんへの啓発；誰が、何時、どういう方法で

以下同様です。

概ね他の領域のがん検診についても同様の問題点が含まれております。

ただ、7の項目については担当産婦人科医師さえ確保できれば当センターは当
面は継続可能であります。

現時点では、当センターは健診車への産婦人科医師の確保が困難と聞いており
ます。

先生には引きつづき医師確保にご協力願います。

(3) 木村委員 ご意見

先週、奈良県新公会堂にて学会を開催したため、返信が遅れ申し訳ございませ
んでした。

先日の委員会の際、旧肺癌部会での未解決事項について調査の上、ご回答いた
だければとの質問をさせて頂きましたが、未だ、回答をいただいております。
内容は以下の通りですが、アクションプラン等の作成に必要な事項かと思いま
す。

奈良県がん健診対策推進会議（2010.08.12.）における質問事項

1. 集団検診受診率、肺癌検診受診率の基準は、他府県（たとえば宮城県）と
同一か？

2. 肺癌検診受診数、喀痰健診数、結核健診数の区別は？肺癌検診受診率はこ
れらのうち、何をもって肺癌検診受診率としているのか？これらの用語の使い
分け（説明）なしに、単に各市町村に回答を求めることはないか？

3. 奈良県では、肺癌において、集団検診受診率が 100%近くである一方で、
肺癌検診受診率が 5%弱であるが、宮城県と比較して、これらの数値の違いの
実態は？

お忙しいところを恐縮ですが、ご回答の程よろしくお願い致します。

(4) 大石委員 ご意見

検診受診率の高い県（宮城など）と奈良県の差異（政策上の、市町村の取り組み上の）を認識し、プランに組み込むことが肝要と思います。木村委員と同じ意見。

現地へ出かけ、直に担当者の話を聞くのも一案では？

木村委員の3)の「奈良県では、肺癌において、集団検診受診率が100%近くである」という文言は？

(5) 事務局回答

現段階でお答えできる内容について、

（別紙）のとおり回答させていただきます。

受診率アップには、検診日程、回数、受診しやすさ、費用、住民の検診受診に対する意識、市町村広報のあり方など種々の要素が影響するものと考えています。

先進県の取り組みについて、調査を進めたいと考えています。

よろしくお願いいたします。

(6) 木村委員 ご意見

先日は、お知らせをありがとうございました。

肺癌検診受診数は、『肺癌検診として胸部エックス線検査を受診した者の数』とありますが、現状で、感染症法による結核健康診断を受診した人は含まれていませんでしょうか？

(7) 事務局回答

肺がん検診と結核健診の連携状況について、県内39市町村から情報を収集致しましたので、その結果を報告します。

肺がん検診と結核健診の胸部レントゲン写真の共用については

写真を共用している : 36市町村

写真を共用していない : 3市

との結果でした。

なお、写真を共用していない3市の結核健診の実施者数は1800人程度であり、仮に、これを肺がん検診で利用しても、大幅な受診者数の増は見込めない状況です。

以上、ご報告致します。

(8) 木村委員 ご意見

お疲れさまです。

結核健診のCXRを共用していない市町村の人数を見込んでも、大きな増加はないことがわかりました。

お忙しいところをお調べいただきありがとうございました。

(9) 大石委員 ご意見

第1回議事要旨が県庁ホームページに公表され、第2回開催の日時も決定しました。

本委員会の目的は周知のごとく奈良県におけるがん対策推進計画のアクションプラン作成にあります。平成24年度末の目標は、がん検診の受診率の向上と検診そのものの精度向上に向けての実現可能な具体的なアクションプランの作成であります。議事要旨に記載されておりますように、各委員の方々からいろいろなご意見等いただきましたが、次回では焦点を受診率向上に絞って討論をお願いしたらいかかと存じます。すでに厚労省委員会や日本対がん協会の自治体に向けたアンケート調査でも報告されておりますように『平成20年3月；今後のわが国におけるがん検診事業のあり方について（厚労省委員会）、平成22年3月；対がん協会報第556号（日本対がん協会）』、受診率向上には

1) 個別勧奨 2) 特定健診などとの同時受診(受診の効率化) 3) 休日検診(受診機会の拡充などが向上のための要因とされております。具体的に誰が、何時、どのような行動をとれば、これらの項目が奈良県においても成就できるのといったことをアクションプランに組み入れればよいのではと思います。ご意見をいただければ幸いです。(9月21日)

(10) 小林委員 ご意見

今、手元に資料がないので断言できないのですが、子宮頸がんバス検診のスケジュールを見ても、子宮頸がん、乳がん、胃がん検診などがバラバラに実施されていたように思います。市町村でバス検診をするなら、1回ですべての検診が終わらなければ参加者の増加は見込まれません。

実際の実施日などの資料を用意していただければありがたいです。

(11) 事務局回答

お世話になります。

各市町村のがん検診の実施形態別の状況は添付ファイルのとおりとなっております。

前回委員会でもご説明しましたとおり、

本県では、子宮がん、乳がん以外は集団検診方式を採用する市町村が多くなっています。

受診者の立場としては、ご指摘のとおり、特定健診やすべてのがん検診を1回で受けられるのが理想であります。

しかし、本県の現状としては、町村部の集団検診で、特定健診と複数のがん検診が一緒に受けられるところもありますが、都市部等における集団検診や個別検診では各がん検診ごとバラバラに提供されている状況です。

従いまして、今後の方向性としては、1回ですべての健診・検診が受けられるいわば「ワンストップ健診」の導入を、市町村と調整して、実現に移していく必要があると考えています。

ただし、予算、マンパワー等の問題で、直ちに実施することは難しく、実施に当たっては計画的に行う必要があると考えています。

(参考) 木村委員への回答

(問1) 集団検診受診率、肺癌検診受診率の基準は、
他府県(たとえば宮城県)と同一か?

(答) 第1回委員会資料P20下表「肺がん検診の集団検診率と受診率」に
関して。

厚生労働省が毎年、都道府県、市町村に対して報告を求めている「地域保
健・健康増進事業報告」の結果に基づいています。

各都道府県、市町村は、厚生労働省の「地域保健・健康増進事業報告作成
要領」に基づき、全国同一の基準により報告を行っています。

肺がん集団検診率：肺がん検診として胸部エックス線検査を受診した者
のうち、集団検診方式で検診を受けた者の割合

肺がん検診受診率：肺がん検診として胸部エックス線検査を受診した者
の、受診対象者数に占める割合

(平成20年度以降、受診対象者数は国が統一的に算出
した値により計算され、公表されている。)

(問2) 肺癌検診受診数、喀痰検査数、結核検診数の区別は?

肺癌検診受診率はこれらのうち、何をもちて肺癌検診受診率としているのか?
これらの用語の使い分け(説明)なしに、単に各市町村に回答を求めることは
ないか?

(答) 第1回委員会資料P26「平成20年度の肺がん検診等の実施状況につ
いて」に関して。

(問1)と同様、厚生労働省の「地域保健・健康増進事業報告」の結果
に基づくもの。

従って、各都道府県、市町村は、厚生労働省の「地域保健・健康増進事業
報告作成要領」に基づき、全国同一の基準により報告を行っています。

肺がん検診受診数：肺がん検診として胸部エックス線検査を受診した者
の数

喀痰検査数：肺がん検診として喀痰細胞診検査を受診した者の数
(喀痰容器回収数)

結核検診数：感染症法による結核健康診断を受診した者の数
ただし、他法により行った場合でも、技術的基準が

同法の定める基準に適合する場合は同法の健康診断を受けたものとみなされる（感染症法第53条の2第4項）。

肺がん検診受診率は、肺がん検診受診数を受診対象者数で除したものである。

（問3） 奈良県では、肺癌において、集団検診受診率が100%近くである一方で、肺癌検診受診率が5%弱であるが、宮城県と比較して、これらの数値の違いの実態は？

（答） 肺がん検診を個別検診ではなく集団検診で受診している点は、宮城県とほぼ同様の状況ですが、集団検診で実施しても受診しない者が多いということです。

市町村ごとに多少状況は異なると思われませんが、集団検診の実施回数、検診の受診しやすさ、住民の検診受診に対する意識、市町村広報のあり方などが影響しているものと考えています。今後、宮城県など先進県の現状調査を進めていきたいと考えています。

平成20年度の肺がん検診等の実施状況について

	肺がん検診	喀痰検査	結核検診	肺がん検診と結核検診連携実施
29 奈良県	18,229	1,646	11,887	
29201 奈良市	1,441	162	1,000	×
29202 大和高田市	1,435	72	-	×
29203 大和郡山市	405	35	229	○
29204 天理市	552	23	552	○
29205 橿原市	804	87	804	○
29206 桜井市	1,024	86	1,128	○
29207 五條市	767	94	482	○
29208 御所市	403	79	-	○
29209 生駒市	1,375	256	805	×
29210 香芝市	369	61	-	○
29211 葛城市	652	57	296	○
29212 宇陀市	2,037	95	2,037	○
29322 山添村	-	-	746	○
29342 平群町	319	27	185	○
29343 三郷町	436	11	-	○
29344 斑鳩町	796	31	523	○
29345 安堵町	511	30	511	○
29361 川西町	218	9	221	○
29362 三宅町	375	126	1	○
29363 田原本町	218	15	116	○
29385 曽爾村	288	43	336	○
29386 御杖村	233	22	236	○
29401 高取町	70	4	69	○
29402 明日香村	245	16	133	○
29424 上牧町	-	-	79	○
29425 玉寺町	415	55	170	○
29426 広陵町	353	51	-	○
29427 河合町	85	7	41	○
29441 吉野町	205	-	147	○
29442 大淀町	97	18	201	○
29443 下市町	175	16	175	○
29444 黒滝村	70	-	22	○
29446 天川村	226	-	134	○
29447 野迫川村	131	-	131	○
29449 十津川村	828	27	-	○
29450 下北山村	137	10	-	○
29451 上北山村	88	6	90	○
29452 川上村	203	15	136	○
29453 東吉野村	243	-	151	○

出典：平成20年度地域保健・健康増進事業報告

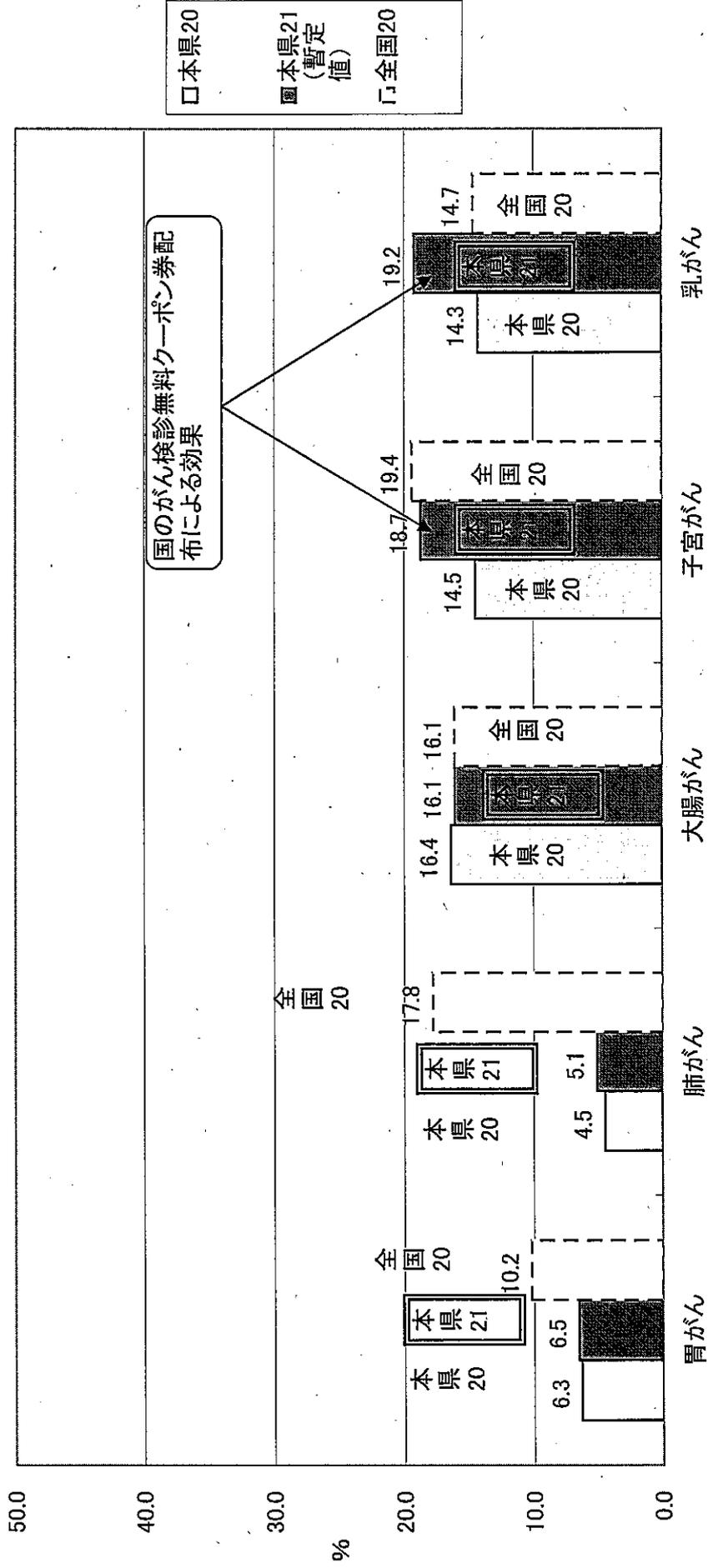
平成22年度 特定健康診査・がん検診の検診形態

保険者名	個別方式							集団方式							
	特定健康診査	胃がん	大腸がん	肺がん	子宮がん		乳がん	特定健康診査	胃がん	大腸がん	肺がん	子宮がん		乳がん	
					頸部のみ	頸部・体部						頸部のみ	頸部・体部		
奈良市	○	×	○	×	-	○	○	×	○	×	○	-	-	×	
大和葛田市	○	×	×	×	○	-	○	○	○	○	○	-	-	×	
大和郡山市	○	○	○	×	-	○	○	×	○	×	○	-	-	×	
天理市	○	×	○	○	○	-	○	○	○	×	○	-	-	○	
橿原市	○	○	○	○	-	○	○	×	×	×	×	-	-	×	
桜井市	○	×	○	×	-	○	○	○	○	×	○	-	-	×	
五條市	○	○	×	×	-	○	○	○	○	○	○	○	-	○	
御所市	○	○	○	×	○	-	○	○	○	×	○	○	-	○	
生駒市	○	○	○	×	○	-	○	×	○	×	○	○	-	○	
香芝市	○	○	○	×	-	○	○	○	○	×	○	○	-	○	
葛城市	○	○	○	×	-	○	○	○	○	○	○	○	-	○	
宇陀市	○	×	○	×	-	○	○	○	○	○	○	○	-	○	
山添村	×	×	×	×	-	-	×	○	○	○	○	○	-	○	
平群町	○	×	○	×	○	-	○	○	○	○	○	○	-	○	
三郷町	○	×	×	×	○	-	○	○	○	○	○	○	-	○	
斑鳩町	○	×	×	×	○	-	○	×	○	○	○	○	-	○	
安堵町	×	×	×	×	○	-	○	○	○	○	○	○	-	×	
川西町	○	×	×	×	○	-	○	○	○	○	○	○	-	○	
三宅町	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	-	○	
田原町	○	×	×	×	-	○	○	○	○	○	○	-	-	×	
曾根村	○	×	×	×	-	○	○	○	○	○	○	○	-	○	
御杖村	○	×	○	×	-	○	○	○	○	○	○	-	-	○	
高取町	○	×	×	×	-	○	○	○	○	○	○	○	-	○	
明日香村	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	-	○	
上牧町	○	×	○	×	○	-	○	○	○	○	○	○	-	○	
王寺町	○	○	○	×	○	-	○	○	○	○	○	○	-	○	
広陵町	○	○	○	×	○	-	○	○	○	○	○	○	-	○	
河合町	○	○	○	×	○	-	○(予定)	×	○	×	○	○	-	○	
吉野町	○	×	×	×	○	-	×	○	○	○	○	○	-	○	
大塔町	○	×	×	×	-	○	○	×	○	○	○	○	-	○	
下市町	×	×	×	×	-	-	×	○	○	○	○	○	-	○	
黒滝村	○	×	×	×	-	○	○	○	○	○	○	○	-	○	
天川村	×	×	×	×	○	-	○	○	○	○	○	○	-	×	
野瀬川村	○	×	×	×	-	-	×	○	○	○	○	○	-	×(2年に1回、HE2は平方2.1)	
十津川村	○	×	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	-	○	
下北山村	×	×	×	×	-	-	×	○	○	○	○	○	-	○	
上北山村	○	×	×	×	○	-	×	○	○	○	○	-	-	×	
川上村	×	×	×	×	-	○	×	○	○	○	○	○	-	○	
深富野村	○	×	○	×	-	-	×	×	○	×	○	○	-	○	
炭焼市町村数	33	12	26	6	17	17	31	31	36	29	36	30	0	29	

平成21年度がん検診結果について

資料2

がん検診受診率の状況（市町村実施分、人間ドックを含まない）



出典：奈良県医療管理課調べ、平成20年度地域保健・健康増進事業報告

資料2

平成21年度がん検診結果について(受診者数)

市区町村	胃がん		大腸がん		肺がん		子宮がん		乳がん		子宮がん		乳がん		子宮がん		乳がん				
	受診者数 H21	受診者数 H20																			
奈良市	2,428	25,364	2,134	13,012	9,433	2,140	28,867	1,441	10,547	5,853	288	▲3,503	683	2,465	3,580	190	486	3,093	10,847	6,041	
大和高田市	1,516	1,566	1,655	981	1,125	1,310	1,382	1,435	587	632	206	184	220	394	483	0	364	0	548	551	
大和郡山市	1,744	3,412	754	1,586	1,547	1,679	3,741	405	985	702	65	▲329	349	601	845	0	0	0	942	614	
大連市	775	2,223	625	1,061	1,226	739	1,757	552	344	679	36	466	73	717	547	21	49	3	375	490	
橿原市	5,602	7,523	854	2,810	2,883	5,309	6,728	804	2,052	1,429	293	795	▲95	758	1,454	0	111	0	1,819	2,032	
桜井市	785	1,228	929	1,201	976	776	1,162	1,024	751	385	9	66	▲95	450	591	27	0	0	673	397	
五條市	699	1,398	828	1,195	964	589	1,223	767	784	404	110	175	61	411	560	346	40	317	530	398	
御所市	441	1,42	434	432	495	423	130	403	376	263	18	12	31	56	232	0	15	0	304	348	
生駒市	2,531	7,282	1,542	2,481	2,530	2,419	6,736	1,375	1,911	1,825	112	546	167	570	905	0	0	0	1,607	1,750	
香芝市	496	990	341	1,248	1,214	410	980	369	560	560	46	10	▲28	688	654	10	29	0	644	459	
宇陀市	558	1,218	557	854	745	702	1,403	652	434	388	▲144	▲185	▲95	420	357	14	38	0	618	426	
宇陀市	1,746	2,184	1,922	1,016	1,105	1,850	2,178	2,037	656	665	▲104	6	▲115	360	440	9	31	0	865	767	
山添村	441	707	667	205	225	449	707	0	92	106	▲8	0	667	113	119	0	0	0	179	200	
平群町	369	913	343	515	741	359	957	319	171	211	110	▲44	24	344	530	4	11	0	483	442	
三郷町	407	651	486	603	652	403	715	436	467	338	4	▲64	50	136	314	194	16	243	432		
斑鳩町	923	953	810	1,542	1,171	941	860	796	729	552	▲18	93	14	813	619	0	42	0	1,145	893	
安堵町	468	599	570	77	481	436	534	511	326	13	32	65	▲249	468	0	0	0	0	44	428	
川西町	213	272	234	153	186	206	248	218	91	133	7	24	16	62	53	0	0	0	88	106	
三宅町	326	427	388	196	208	298	412	375	173	279	28	15	13	23	▲71	0	0	0	105	7	
田原本町	368	444	236	550	631	321	381	218	291	210	47	63	18	259	421	7	51	4	297	305	
警備村	188	265	268	87	97	225	298	288	77	68	▲37	▲33	▲20	10	29	0	0	0	84	96	
御良村	162	220	243	102	106	157	214	233	3	37	5	6	10	99	69	0	0	0	118	98	
常取町	92	93	86	148	158	65	79	70	83	61	27	14	16	65	97	1	4	0	43	39	
明日香村	223	269	224	234	198	239	207	245	204	125	▲16	62	▲21	30	73	124	0	129	0	201	121
上牧町	296	344	0	368	437	317	348	0	216	234	▲21	▲4	152	203	0	0	0	0	233	130	
王寺町	666	938	456	609	613	656	899	415	437	402	41	39	41	172	211	13	42	14	468	423	
広陵町	515	668	297	683	682	525	687	353	293	324	▲10	▲19	▲56	390	358	10	20	2	305	384	
河合町	133	333	80	331	387	147	402	85	175	208	▲14	▲69	▲5	156	179	3	12	0	188	158	
吉野町	185	254	214	138	198	174	229	205	74	91	11	25	9	64	107	9	0	0	107	94	
大淀町	104	212	178	296	324	107	222	97	160	113	▲3	▲10	81	136	211	0	6	0	211	210	
下市町	175	268	186	137	169	170	214	175	88	149	5	54	11	49	20	0	0	0	100	102	
黒滝村	63	86	78	23	30	61	71	70	6	9	2	15	8	17	21	5	2	0	27	29	
矢田川村	120	277	299	103	56	138	204	226	107	43	▲18	73	73	▲4	13	0	0	65	119	72	
野田川村	93	134	117	42	38	93	136	131	29	0	▲2	▲14	▲13	38	38	19	0	21	0	44	
十津川村	374	791	813	99	166	422	797	828	118	116	▲48	▲6	▲15	▲19	50	1	4	0	106	180	
下北山村	96	164	178	77	77	52	154	137	56	64	34	10	21	13	13	0	0	0	9	56	
上北山村	38	102	101	8	35	48	89	88	1	0	▲10	13	13	7	35	0	0	0	5	32	
川上村	81	250	250	106	150	89	213	203	30	32	▲8	37	47	76	118	0	0	0	108	153	
東吉野村	131	157	236	58	0	120	174	243	49	0	11	▲17	▲7	9	0	0	0	0	52	0	
奈良県	26,531	65,321	20,613	35,367	32,459	25,574	66,738	18,229	24,533	17,503	957	▲1,417	2,384	10,834	14,956	1,007	1,383	3,891	796	25,073	19,509

出典：県医療管理課調査(平成22年6月末現在)、平成20年度地域保健・健康増進事業報告

平成21年度がん検診結果について(受診率・H20対象者数で計算したもの)

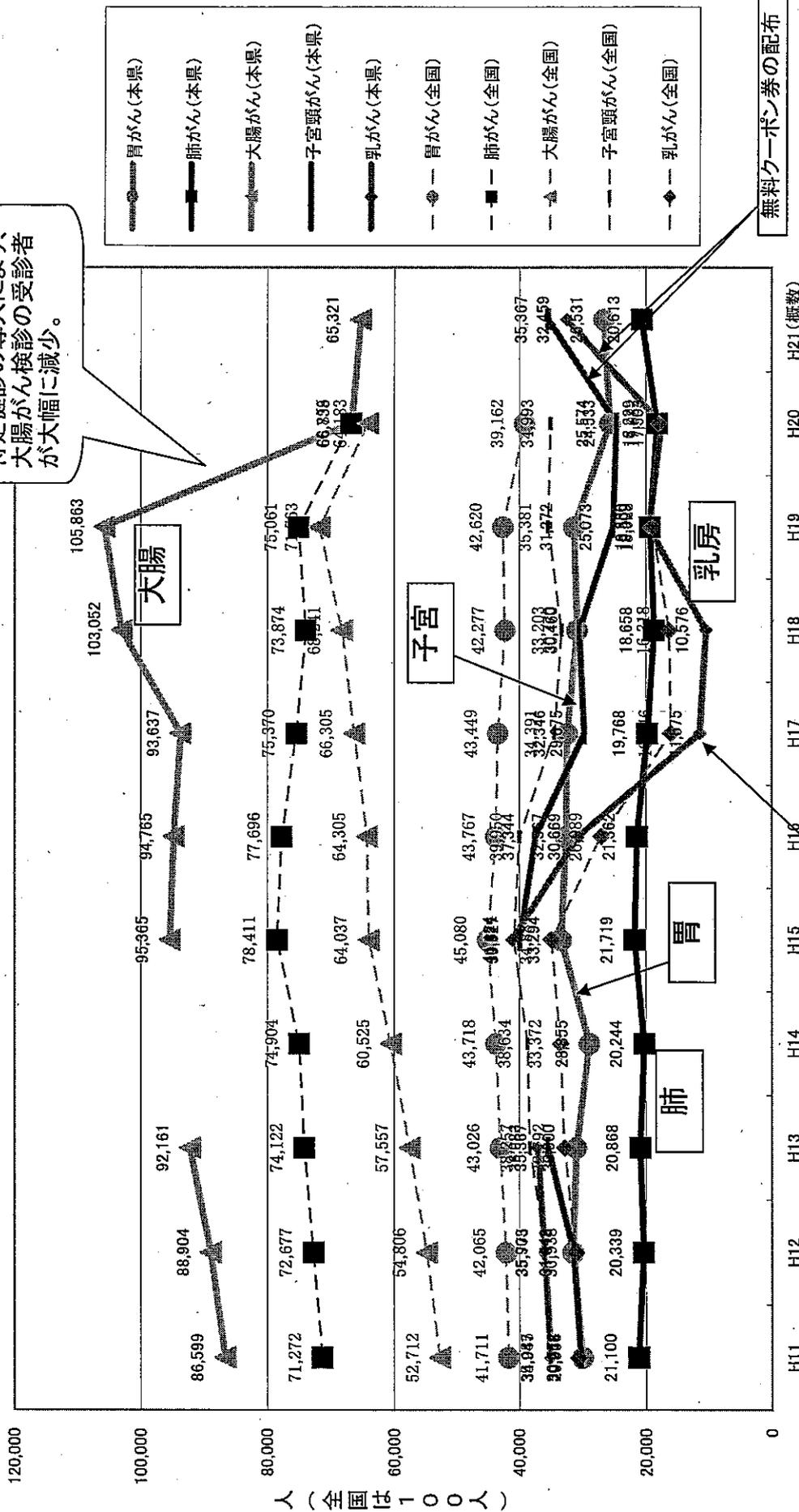
市町村	胃がん		肺がん(X線)		子宮がん(頸がん)		大腸がん		胃がん(マ糊併用)		子宮がん(頸がん)受診率増減		肺がん(X線)受診率増減		子宮がん(頸がん)受診率増減		胃がん(マ糊併用)受診率増減		乳がん		
	受診率H21(暫定値)	(1)/(17)*100	受診率H21(暫定値)	(2)/(17)*100	受診率H21(暫定値)	(3)/(17)*100	受診率H21(暫定値)	(4)/(17)*100	受診率H21(暫定値)	(5)/(17)*100	受診率H20	増減	受診率H20	増減	受診率H20	増減	受診率H20	増減	受診率H20	増減	対象者数H20
奈良市	2.4	2.4	25.6	2.2	37.2	2.2	29.1	1.5	29.2	20.9	0.3	▲ 3.5	▲ 0.7	8.1	6.9	99,239	62,747	53,130	19,103		
大和高田市	7.7	7.7	7.9	8.4	9.0	10.3	7.0	7.3	6.5	8.7	1.0	▲ 0.9	1.1	2.5	1.6	19,701	17,518	13,533	4,185		
大和郡山市	7.1	7.1	13.9	3.1	16.2	6.8	15.2	1.7	12.1	9.7	0.3	▲ 1.3	1.4	4.1	6.9	24,542	19,871	13,560	4,311		
天理市	4.4	4.4	12.6	3.6	10.2	4.2	10.0	3.1	5.3	10.2	0.2	▲ 2.6	0.4	4.9	6.0	17,605	13,566	11,465	2,091		
橿原市	16.7	16.7	22.4	2.5	15.9	18.5	20.0	2.4	12.6	15.2	0.9	▲ 2.4	0.1	3.2	3.3	33,638	30,611	22,696	7,915		
橿原市	4.1	4.1	6.4	4.8	15.4	12.6	4.0	5.3	11.4	7.3	0.0	▲ 0.3	▲ 0.5	4.0	5.4	19,225	12,534	10,765	1,769		
五條市	5.3	5.3	10.6	6.3	16.1	15.6	4.5	5.8	9.8	9.4	0.8	▲ 1.3	0.5	6.3	6.2	13,154	10,174	8,514	1,660		
御所市	3.7	3.7	1.2	3.6	8.6	9.4	3.6	3.4	7.3	7.7	0.2	▲ 0.1	0.3	1.4	1.7	11,902	9,374	7,835	1,539		
生駒市	8.4	8.4	24.1	5.1	15.3	19.4	8.0	22.3	4.5	12.3	0.4	▲ 1.8	0.6	3.0	3.6	30,238	28,707	21,434	7,273		
香芝市	2.7	2.7	5.8	2.0	10.5	14.6	2.4	5.8	2.2	7.1	8.5	0.3	▲ 0.1	▲ 0.2	3.5	6.1	16,982	17,065	11,946	5,119	
宇陀市	5.7	5.7	12.5	5.7	14.7	16.6	7.2	14.4	6.7	12.2	▲ 1.5	▲ 1.9	▲ 1.0	2.6	4.3	9,777	8,645	6,597	2,050		
宇陀市	12.6	12.6	15.7	13.8	17.0	20.4	13.3	15.7	14.7	15.5	1.6	▲ 0.7	▲ 0.8	1.5	3.6	13,888	9,785	8,510	1,273		
山添村	23.2	23.2	37.2	35.1	23.3	28.3	37.2	0.0	21.3	26.1	▲ 0.4	▲ 0.0	35.1	2.0	2.1	1,898	1,272	1,171	1,101		
平群町	5.6	5.6	13.8	5.2	12.7	20.7	5.4	4.8	11.2	14.4	0.2	▲ 0.7	0.4	1.5	6.3	6,617	5,387	4,547	1,140		
三郷町	5.5	5.5	8.7	6.5	13.9	22.5	5.4	5.8	11.2	17.8	0.1	▲ 0.9	0.7	2.7	4.7	7,463	6,288	4,331	2,131		
斑鳩町	11.0	11.0	11.4	9.7	41.6	35.2	11.2	10.3	34.3	30.1	▲ 0.2	▲ 1.1	0.2	7.3	5.1	8,376	5,465	4,781	2,895		
安堵町	17.6	17.6	22.5	21.4	18.6	27.9	16.4	19.2	17.1	24.9	1.2	2.4	2.2	1.5	3.0	2,660	2,163	1,769	494		
川西町	7.3	7.3	9.3	8.0	10.0	16.4	7.1	8.5	7.4	12.3	0.2	0.8	0.5	2.7	4.1	2,914	2,429	1,942	477		
三宅町	13.5	13.5	17.7	16.1	18.7	30.6	12.4	17.1	15.6	14.1	1.2	0.6	0.5	4.6	12.6	2,407	1,977	1,591	816		
田原本町	3.8	3.8	4.6	2.4	10.0	12.1	3.3	3.9	2.2	7.0	7.9	0.5	0.6	0.2	3.0	4.3	9,698	8,337	6,522	1,361	
富麗村	17.2	17.2	24.3	24.6	19.9	23.7	20.6	27.3	26.4	19.5	▲ 3.4	▲ 3.0	▲ 1.8	0.4	0.1	1,090	825	697	1,193		
御杖村	14.5	14.5	19.7	21.8	11.8	20.9	14.1	19.2	20.9	13.5	1.8	0.4	0.5	0.9	1.2	1,116	893	683	213		
高取町	5.7	5.7	5.8	5.3	24.5	25.2	4.0	4.9	4.3	13.4	1.7	0.9	1.0	11.1	13.5	1,610	940	853	657		
高取町	9.7	9.7	11.7	8.8	17.7	21.1	10.4	9.0	10.7	15.5	▲ 0.7	▲ 2.7	▲ 0.9	2.1	5.0	2,290	1,777	1,528	262		
明日香村	3.8	3.8	4.4	0.0	8.5	12.3	4.1	4.5	0.0	6.5	▲ 0.3	▲ 0.1	0.0	2.0	5.6	7,807	6,861	5,449	1,358		
上牧町	10.6	10.6	14.9	7.2	18.0	22.2	10.4	14.2	6.6	15.5	18.7	0.2	0.6	0.6	2.5	6,312	5,740	4,384	1,356		
王寺町	6.6	6.6	8.6	3.8	12.8	17.9	6.7	8.8	4.5	7.9	▲ 0.1	▲ 0.2	▲ 0.7	4.9	5.1	7,787	7,568	5,523	2,045		
河合町	2.1	2.1	5.2	1.2	9.3	13.3	2.3	6.2	1.3	6.7	▲ 0.2	▲ 1.1	▲ 0.1	2.6	4.9	6,436	5,408	4,396	1,012		
吉野町	4.7	4.7	6.5	5.4	7.1	11.2	4.4	5.8	5.2	7.2	0.3	0.6	0.2	0.8	4.0	3,927	2,878	2,570	349		
大淀町	1.7	1.7	3.4	2.9	8.1	10.9	1.7	3.6	1.6	7.4	▲ 0.0	▲ 0.2	1.3	1.7	2.7	6,197	4,994	3,946	1,151		
下市町	5.9	5.9	9.0	6.2	10.2	16.6	5.7	7.2	5.9	8.5	0.2	1.8	0.4	1.7	3.5	2,984	2,199	1,920	279		
黒滝村	8.9	8.9	12.2	11.1	4.9	9.1	8.7	10.1	9.9	6.7	9.1	0.3	2.1	▲ 1.8	0.0	705	490	407	215		
天川村	14.6	14.6	33.7	35.3	38.5	19.6	16.8	24.8	27.5	29.5	▲ 2.2	▲ 2.2	8.9	9.0	▲ 3.0	823	545	504	279		
野迫川村	28.2	28.2	40.6	35.5	24.6	19.2	28.2	41.2	39.7	24.6	23.2	0.0	▲ 0.6	▲ 4.2	0.0	▲ 4.0	330	211	198	139	
十津川村	19.9	19.9	42.1	43.3	17.2	24.1	22.5	42.4	44.1	17.8	25.7	▲ 2.6	▲ 0.3	▲ 0.8	▲ 0.6	1.6	1,879	1,256	1,153	723	
下北山村	18.2	18.2	31.1	33.8	37.8	43.1	11.8	29.2	26.0	18.5	36.7	6.5	1.9	7.8	6.4	527	352	327	175		
上北山村	12.5	12.5	33.7	33.3	4.2	19.0	15.8	29.4	29.0	2.8	17.4	▲ 3.3	4.3	4.3	1.4	1.6	303	216	184	119	
川上村	7.3	7.3	22.4	22.4	18.3	26.2	8.0	19.1	18.2	18.6	26.7	▲ 0.7	▲ 3.3	▲ 4.2	▲ 0.3	▲ 0.4	1,116	743	694	423	
東吉野町	10.2	10.2	12.2	18.4	12.4	0.0	9.4	13.6	19.0	11.7	0.0	0.9	▲ 1.3	▲ 0.5	0.7	0.0	1,282	863	811	471	
奈良県	6.5	6.5	16.1	18.7	19.2	19.2	16.4	14.5	14.3	14.3	0.2	▲ 0.3	0.6	4.2	4.9	406,445	314,674	252,966	63,708		

(※) 受診率(暫定値)とは、平成21年度の対象者数が国から公表されていないため、平成20年度の国公表対象者数を用いて計算したものです。

国のがん検診無料クーポン券配布による効果

がん検診受診者数の推移 (H11～21)

特定健診の導入により、
大腸がん検診の受診者
が大幅に減少。



※ 本県のH14のがん検診受診者数では、
正確な値を示していないものを除外した。

H17以降はマンモグラフィ併用者のみ

資料：地域保健・老人保健事業報告
(H20は地域保健・健康増進事業報告)

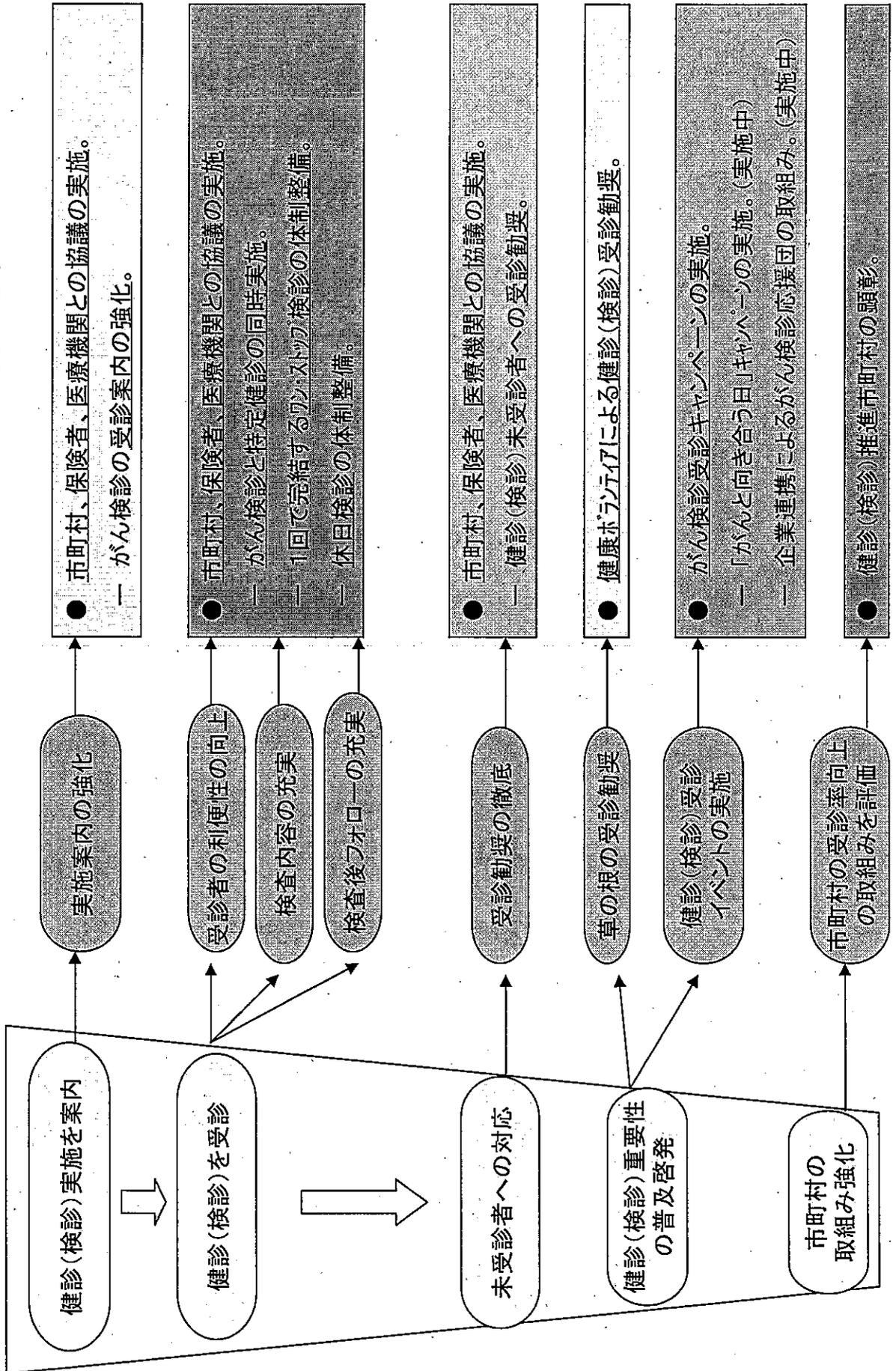
無料クーポン券の配布

がん検診受診率向上に向けて(案)

具体的な対応案

対策の方向性

健診(検診)の流れ



平成22年度の従事者講習会について（案）

第1回講習会 平成22年6月24日（木） 子宮がん検診
「ベセスダ分類と子宮頸がんワクチンの動向」
奈良医大産婦人科学教室 大井豪一 准教授

第2回講習会 平成23年2月19日（土） 肺がん検診
「宮城県の地域住民を対象とした肺がん検診の軌跡」
国立病院機構仙台医療センター 斎藤泰紀 副院長

第3回講習会 平成23年2～3月 胃がん、大腸がん検診
（仮題）「胃がん検診読影における新たな考え方」
奈良医大放射線医学教室 伊藤高広 助教
（仮題）「大腸がん検診の感度向上に向けて」
藤田保健衛生大学消化管内科学 平田一郎 教授

以上

今後のスケジュール（案）

平成22年8月12日 第1回会合

- 本県のがん検診の現況と課題

（平成22年10月5日 第1回がん対策推進協議会）

平成22年11月2日 第2回会合

- 平成21年度がん検診結果
- がん検診受診率向上に向けて

（平成22年12月中旬 第2回がん対策推進協議会）

平成23年1月 第3回会合

- がん検診の精度管理について

（平成23年3月中旬 第3回がん対策推進協議会）

以上